

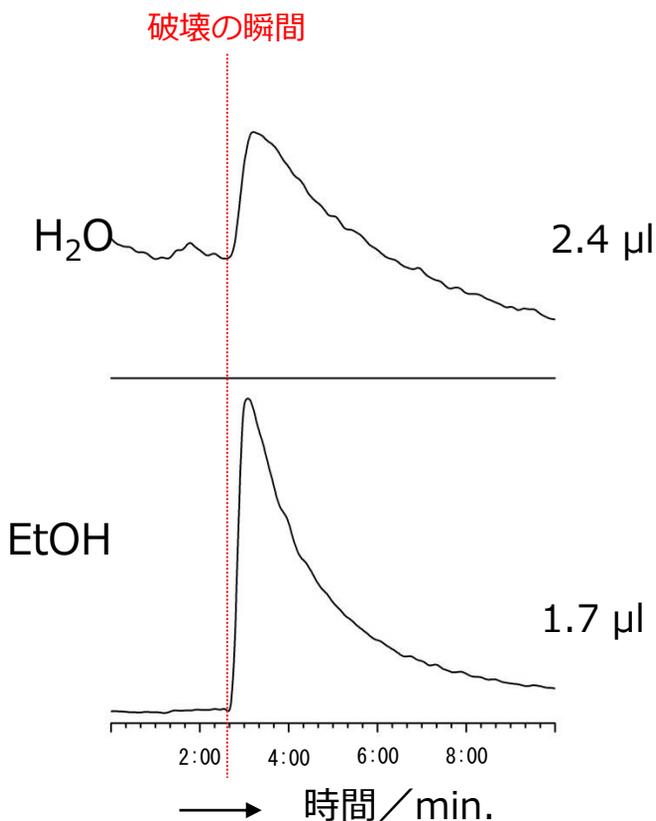


◆樹脂フィルム中の気泡分析

【測定概要】

キャリアガスフロー下、容器内で試料（気泡）を破壊し、発生したガスを質量分析計で測定する。これによって、気泡ガスの種類と量、組成が分かる。測定感度はガスの種類によって変わるが、イナートなガスであれば数10pl程度。

【測定事例】 ラミネートフィルム中の気泡分析



«測定結果»

総ガス発生量：4.1 μ l
 H₂O 発生量：2.4 μ l
 (59 vol%)
 EtOH 発生量：1.7 μ l
 (41 vol%)

⇒ 気泡ガスの種類と量、組成が分かる

【適用例】

- ・各種樹脂フィルム
- ・各種樹脂ブロック